

自然科学研究科物理学専攻 博士後期課程

入試区分	評価方針
一般入試	大学院修士課程または相当する研究機関において学んだ専門的知識、技術ならびに取り組んだ研究内容が、優れて高度な研究へと発展していけるかどうかを、出願書類と筆記試験の成績及び研究に関する口頭試問によって評価します。
社会人入試	修士論文および企業等における研究業務実績が、物理学専攻の優れて高度な研究へと発展していけるかどうかを、出願書類と口頭試問によって評価します。
外国人 留学生入試	日本の大学院修士課程に相当する研究機関において取り組んだ研究が、物理学専攻の優れて高度な研究へと発展していけるかどうかを、出願書類と口頭試問によって評価します。